

2018.06

担当：松本純、立山

初めての観察実習！

1年生が初めての実習に行ってきました！

こども学科は5月18日、幼児教育学科は5月24日に、それぞれ附属園のおおくらの森幼稚園・保育園と長洲しおかぜこども園で行いました。

初めての実習はとても緊張もしたと思います。しかし、こども達の笑顔や元気な姿を見て、やりがいも感じたはずです。この最初の実習の時の気持ちを忘れず、3年間・4年間頑張ってください。



こども学科1年生 「実習を終えての感想」より一部抜粋

今回の観察実習で改めて子どものことを今よりもっと好きになりました。

この実習で私は3つのことを学びました。

1つ目は、「子どもたちとの間に壁を作らない」ことです。子どもは素直な部分があるので、最初に壁を作ってしまうとどうしても入り込みにくくなることを改めて知りました。

2つ目は、「子どもが泣いた時の対応の仕方」です。泣いている子どものことばかりだけ考えるのではなく、もう一方の子どもを気持ちを考えてあげなくてはいけないこと、子どもたちの間で何が起きたのかを理解することを知りました。

3つ目は、「良い事と悪い事の判断をすること」です。子どもたちは興奮すると良い事と悪い事の判断ができなくなります。なので、きちんと悪い事をしたら注意することが必要だと感じました。

今回の観察実習は、全力で子どもと楽しむことができ、自分のことを積極的に出すことができたので、とてもいい経験になりました。

就職対策講座で名札を作成しました。

今年も実習時に使用する「名札」が完成しました！

これから、この名札を身につけて、1年生は実習に臨みます。初めての实習でも身につけて実習を行いました。かわいい名札ができあがりました。



保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

6月11日(月)からこども学科3年生と幼児教育学科4年生が12日間の保育実習に臨みます。保育実習Ⅰは附属の保育園か認定こども園で。保育実習Ⅱ・Ⅲは、自分の就職希望先を考えながら、外部の保育園や児童養護施設、障害者施設等で行います。みなさん、12日間頑張ってください！

平成30年度オープンキャンパスが始まります。

学校パンフレットも完成し、いよいよ6月からオープンキャンパスが始まります。

6月は6月9日(土)と6月17日(日)の2回開催されます。近くに幼児教育に興味がある方がいたら、是非紹介してください。また、オープンキャンパス開催時には、学生の皆さんに協力をしてもらうことがありますので、その際はよろしくお願ひします。

2018年

第1回6/9(土) 第2回6/17(日) 第3回7/7(土) 第4回7/22(日) 第5回8/2(木)
第6回8/25(日) 第7回9/8(土) 第8回10/20(土) 第9回11/3(土) 第10回11/17(土)
第11回12/26(水) ※学園祭同時開催

2019年

第12回1/12(土) 第13回2/1(金) 第14回2/16(土) 第15回3/1(金)

校長室の窓から

「教師の仕事」

文責 高木

教師と子ども達のかかわりの中で、一番子ども達が嫌うのは「くだいこと」「待たせること」であるように思う。どんなに教師側に情熱があっても予定された時間を毎回オーバーするようでは「くだい」と言わざるを得ない。仮に問題行動があったとしても「悪い」ことが理解できていない子どもはまずいない。解ってやっていることの方が多い。「くだい」と思われる指導では、子どもは指導が終わるのを待ってしまい、聞いている顔は「うわの空」。結局、「なんだその顔は、その態度は」と態度面の指導にいつの間にかすり替わってしまう。教師の仕事は、話すことである。如何に高い専門的知識を有していても、うまく伝えることができなければ、教育的効果は望めない。より明確に明瞭に簡潔に爽やかに、子ども達に伝えたい内容を伝える技量を身につけていたいものである。